ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例

取組名 プレゼン用ロボットで一石二鳥の新規入場者教育!

取り組んだ現場の休暇取得状況

4週7閉所(4週8休)

取組み概要

・プレゼン用ロボットを使用した新規入場者教育(作業所概要、作業所 ルール、社内ルール、その他活動・取り組み等)の実施

取組みの 背景・課題

・現場でほぼ毎日実施される新規入場者教育(作業所概要、作業所ルール、社内ルール、その他活動・取り組み等)と、併せて本人の経験の程度や健康状況など適正配置をするために必要な事項の確認を社員や職長が担当しており負担が大きいと感じていた。



効果

・プレゼン用ロボットとPowerPointを組み合わせることにより、ロボットからの発話と顔や体の動作による愛嬌のある仕草で、単なる教育内容の読み上げにとどまらない印象に残る教育ができる。またロボットによる教育中に社員や職長が健康、資格確認などができ時間短縮が図れた。

利点

・新規入場教育内容が担当者による食い違いが発生しない。また社員や職長が新規入場者の健康、資格を確認する時間がしっかり確保できるので見落しが少なくなる。

継続の ポイント

・プレゼン用ロボット取扱いマニュアルを動画等で作成し、誰でも取り 扱えるようにする。

・外国人労働者への対応が出来ていない。

改善点

市販ソフト ・特になし

参考資料等

・プレゼン用ロボット(ヴィストン株式会社製「Sotal)

適用条件等

・操作用PC、Wifi環境が必要

検索用分類

□意識改革 ■業務削減 ■効率化 □人材育成・教育 □ワークシェア

□適正工期 □休暇 □ワークライフバランス □その他